

2016 年度初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰について (予告)



【 1. 趣旨 】

日本学術会議からの提言や中学校・高等学校の学習指導要領の記載により、初等中等教育現場において GIS (地理情報システム) を実践的に活用した授業の展開が求められております。また、地球規模の課題解決や防災教育等の必要性の高まりを受け、2022 年度以降高等学校における「地理総合 (仮称)」と「歴史総合 (仮称)」の必修科目化が議論されており、GIS の実践的な活用がさらに重要視される見込みです。

こうした中、GIS はアプリケーションの操作性やデータ収集等の面で、多くの教員にとって活用のきっかけをつかみにくい傾向にあることから、授業計画において先導的な取り組みを実践している教員を対象とする表彰制度を創設し、普及・展開の契機としていくものです。

【 2. 応募資格 】

日本国内の初等中等教育現場において、GIS を実践的に活用した授業に取り組んでいる教員その他の個人又はグループ。

過去に受賞されている個人又はグループでも、別の取組であれば応募していただけます。

【 3. 応募方法・期間 】

詳しくは、地理情報システム学会のサイトをご覧ください。現在、2015 年度実績をご覧ください。 http://www.gisa-japan.org/news/detail_1310.html

なお、募集受付期間は 2016 年 7 月 1 日 (金) ~8 月 31 日 (水) を予定しています。

【 4. 選考方法 】

地理情報システム学会、毎日新聞社、国土交通省、文部科学省等から構成する審査委員会による審査の上、選考いたします。選考にあたっては、GIS の効果的な活用の観点、教育上の効果の観点、これらを総合的に勘案した観点などから審査いたします。

【 5. 表彰 】

2015 年度実績

- ・ 国土交通大臣賞 1 点 表彰状・副賞（総合的な観点）
- ・ 地理情報システム学会賞 1 点 表彰状・複勝（GIS の効果的な活用の観点）
- ・ 毎日新聞社賞 1 点 表彰状・副賞（教育上の効果の観点）

（各副賞提供：日本地図センター）

授賞者には 2016 年 10 月中旬開催予定の地理情報システム学会第 25 回研究発表大会の特別セッション内で表彰式を執り行うとともに、事例発表もしていただくことを予定しています。なお、事例発表者の旅費等については主催者側で 4 万円を上限に負担の予定です。また、新しい賞の追加を現在検討しています。

【 6. 主催・共催・協賛等 】

2015 年度実績

- 主 催： 一般社団法人地理情報システム学会
- 共 催： 毎日新聞社、日本地図センター
- 後 援： 国土交通省国土政策局、日本地図学会、日本地理学会
- 副賞提供： 日本地図センター
- 協 賛： ESRI ジャパン株式会社

【 7. 問い合わせ先 】

「初等中等教育における GIS を活用した授業に係る優良事例表彰」事務局

〒113-0032 東京都文京区弥生 2-4-16

学会センタービル 4 階

一般社団法人 地理情報システム学会事務局

〔TEL / FAX〕 03-5689-7955

〔 E-mail 〕 office@gisa-japan.org

〔 URL 〕 <http://www.gisa-japan.org/>